

国際ロータリー第2750地区

2023-24年度

公共イメージセミナー



世界に希望を生み出そう

Public Image Seminar

2023年9月12日

国際ロータリー第2750地区

2023-24年度 公共イメージ委員会

委員長 宮村 和加子

東京広尾ロータリークラブ

2023-24年度 公共イメージセミナー

セミナー次第

※時間は目安です。変更する場合があります。

15:00	開会：司会	公共イメージ委員会・IT推進副委員長	秋田 智雄
	ガバナー挨拶	国際ロータリー第2750地区 2023-24年度 ガバナー	宮崎 陽市郎
15:05	委員長挨拶/公共イメージの重要性	公共イメージ委員会 委員長	宮村 和加子
15:25	IT現状アンケート結果・ITツール紹介	公共イメージ委員会・IT推進委員長	高柳 公康
	QAタイム	公共イメージ委員会・IT推進委員会	
16:05	休憩		
16:15	ホームページ支援・ロゴの適正利用について	公共イメージ委員会・クラブ広報支援委員長	新田 哲也
16:30	ロゴの適正利用デモ ブレイクアウトルーム	公共イメージ委員会・クラブ広報支援委員会	
16:50	世界ポリオデーイベントのご案内	公共イメージ委員会・クラブ広報支援副委員長	菊田 健
17:00	閉会：司会	公共イメージ委員会・IT推進副委員長	秋田 智雄



委員長挨拶 公共イメージの重要性

公共イメージ委員会 委員長

宮村 和加子
東京広尾ロータリークラブ



「ロータリーの**公共イメージ**」って何ですか？

- 公共イメージとは？
⇒ 人々が「ロータリー」と聞いて思い浮かべるイメージ です
- 世の中に正しいイメージが伝わっている？
- ロータリーの正しいブランドが確立している？
- しっかりとしたブランドを築くには、**一貫したメッセージの発信とビジュアルアイデンティティ（V I）**が欠かせません
- 視覚的な一貫性を図ることで、認知度と信頼感を高め、差別化を図り、ブランドのイメージを強化します



奉仕活動を通じて「ロータリーブランド」を外に発信

- ロータリーのブランドを外に知らせる良い機会があります
⇒ 「奉仕活動」です
- 奉仕活動の際に作成するチラシ、Tシャツ、法被、垂れ幕、ポスター、車椅子など様々な贈呈品には統一した正しいロゴを使いましょう
- 我々の日々のロータリー活動や様々な奉仕活動は「ロータリーブランド」を知らせる良い機会です
- ロータリーのイメージを、自分目線から外部目線に視点を改めて伝えましょう

ビジュアルアイデンティティ 「強いブランド」

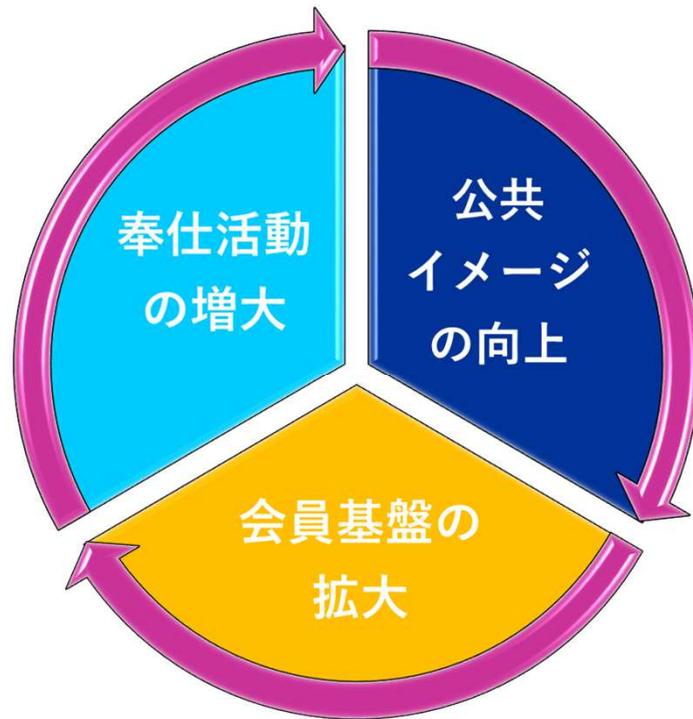


ロゴを見れば、一目でその企業の商品やサービスのイメージが湧きます

ロータリークラブとローターアクトクラブもロータリーのロゴ、フォント、色、写真を一貫した形で正しく使うことで、ブランドを強化できます



公共イメージが向上すると



■ 公共イメージの向上

クラブとロータリーの活動に対する認識を高めます

■ 会員基盤の向上

入会への関心を高め、参加を促します

■ 奉仕活動の増大

より多くの仲間と奉仕を行いインパクトを与えます

⇒ クラブが活性化

どうやって知らせますか？

クラブの
ウェブサイト

パンフレット
・週報

ロータリーのビジュアルアイデンティティ
やロゴが正しく使われていますか？

ソーシャル
メディア

奉仕活動の
寄贈品

ブランドリソースセンター
の素材を活用して、ロータ
リーブランドを高める



そのためにはクラブ会員全
員が **My Rotary** に登録し
活用を促しましょう

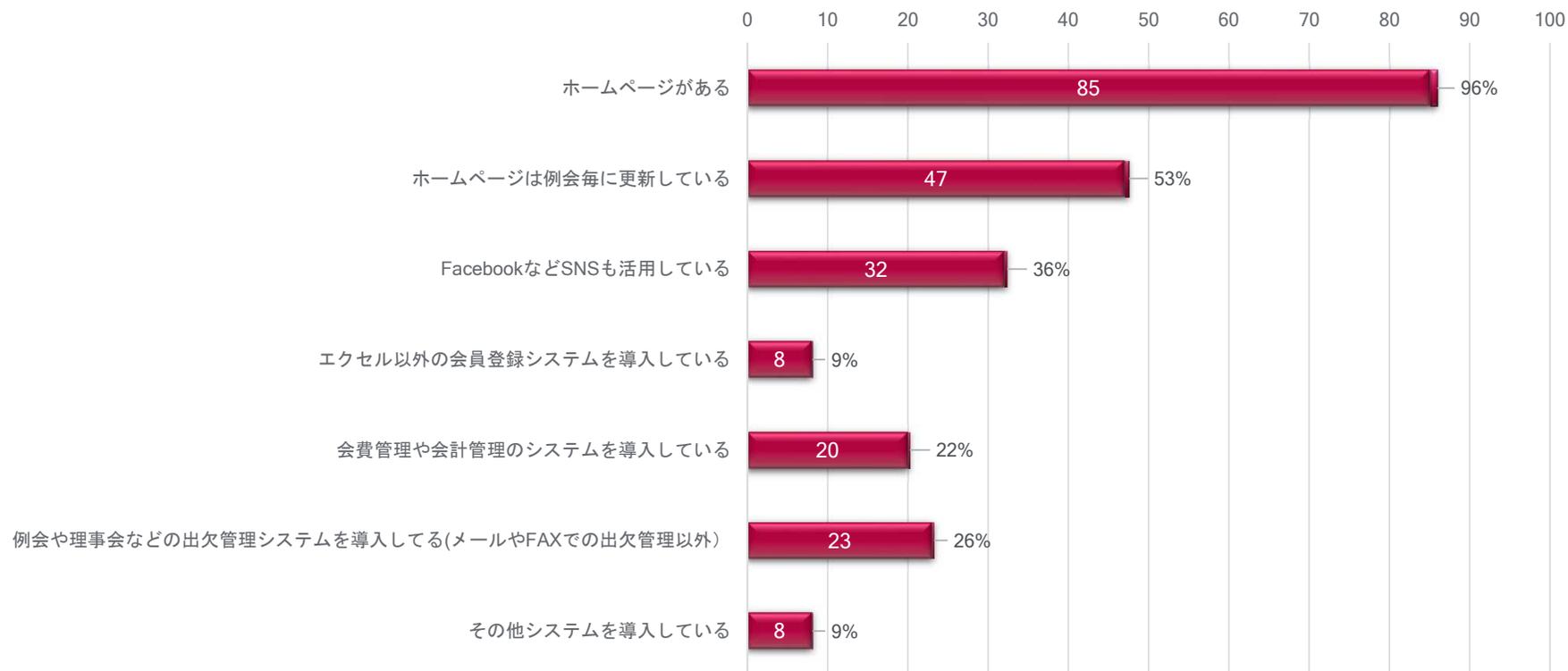
IT現状アンケート結果・ITツール紹介

公共イメージ委員会
・IT推進委員長

高柳 公康
東京六本木ロータリークラブ

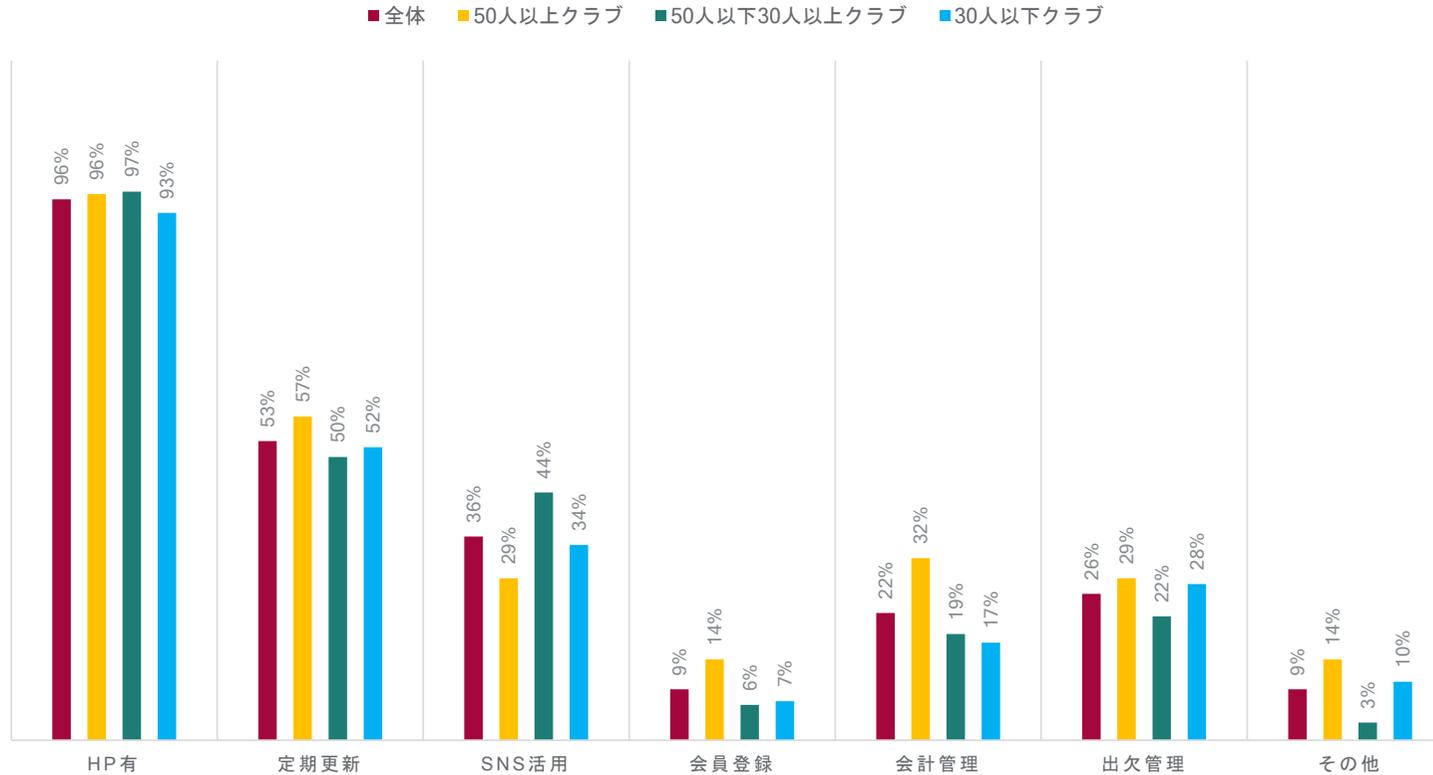


Q1：クラブのIT利用状況であてはまるものを選んでください。
97件の回答



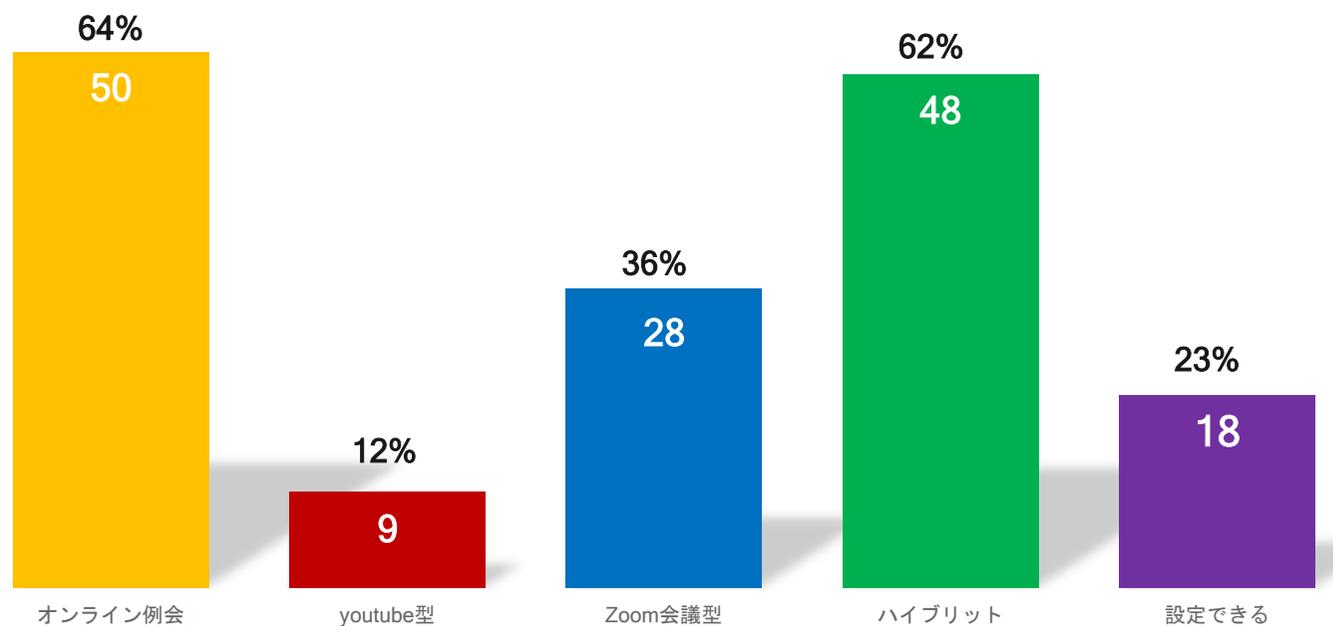
ほとんどのクラブには、ホームページがあり、そのうち半数程度のクラブで、定期更新されています。さらに、4割ほどのクラブがFacebookなどのSNSも利用しています。また、管理システムなどの利用状況は3割以下の利用率です。上記回答を会員数で状況を比較してみました。

IT利用状況（会員数別）



SNSの活用においては、会員数30人～50人位のクラブで高い利用率です。
管理システムにおいては、会員数が50人以上のクラブで利用率が高くなっています。
仮説として、会員数の多いクラブは、運営予算を多く確保できる為、管理システムの導入率が高くなるのかもしれませんが。

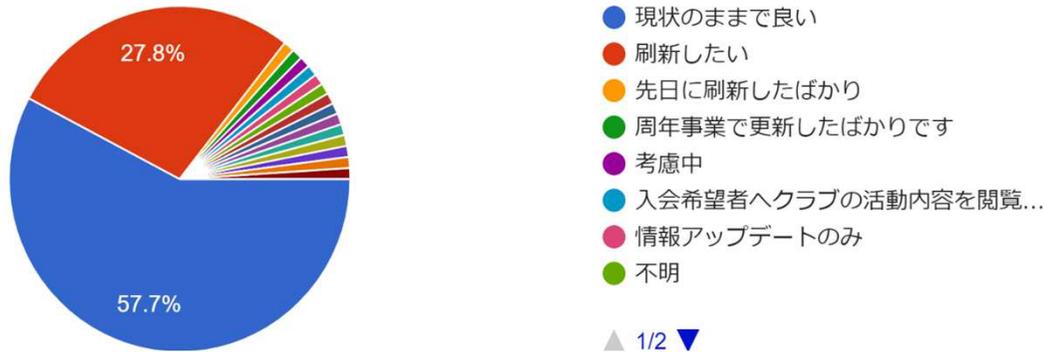
オンライン例会の状況 78件の回答



全体の64%(50クラブ)でオンライン例会を開催されており、62%(48クラブ)で「例会を会場でも開催、同時にその様子を会場外へ配信、会場外から卓話などのアクセスを会場にプロジェクター投影するスタイルのハイブリット型例会」をしています。

Q5：ホームページを新規もしくは刷新することを検討していますか？

97件の回答



ホームページの刷新意向は、あまり高くなく、今のままでいいと思っている方が57.7%です。一方、刷新したいと考えている方は、27.8%です。

公共イメージ委員会で、ホームページの製作支援に対する意向は、半数の方が意向無し、と回答しています。38.1%の方が、製作支援があれば検討したいと回答しています。

Q6：公共イメージ委員会でホームページ製作支援があれば検討しますか？

97件の回答

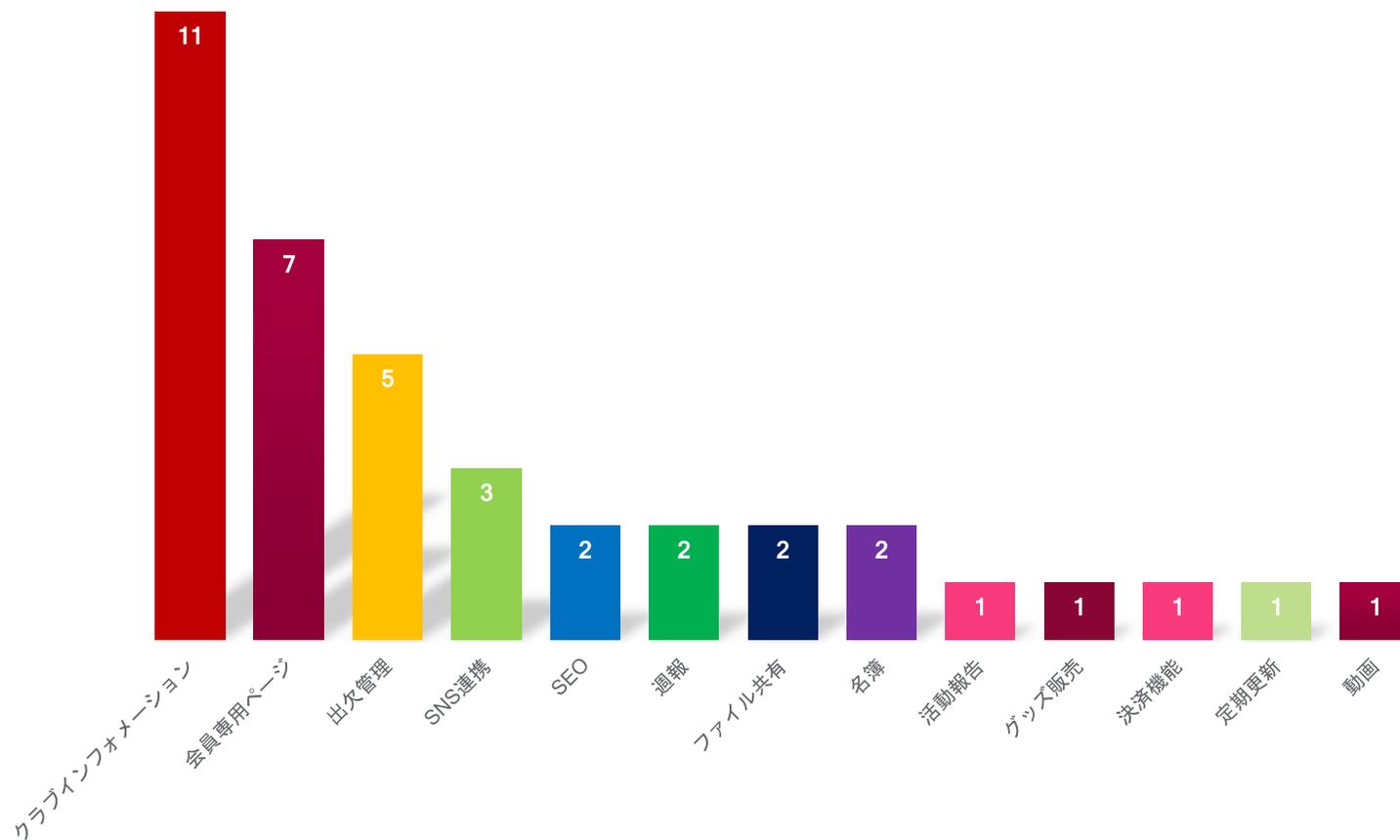


Q5の回答とQ6の回答を集計し、実数化すると、
Q5の回答：
全体97件×刷新意向有27.8%≒27件

Q6の回答：
全体97件×製作検討38.1%≒37件

27～37件のホームページの更新サポートが発生する可能性があります。

Q7：ホームページでやりたい機能
39件の回答



ホームページにおいてどんな機能が欲しいか、記述式にて回答してもらったものを、要望・機能別に再分類した結果です。

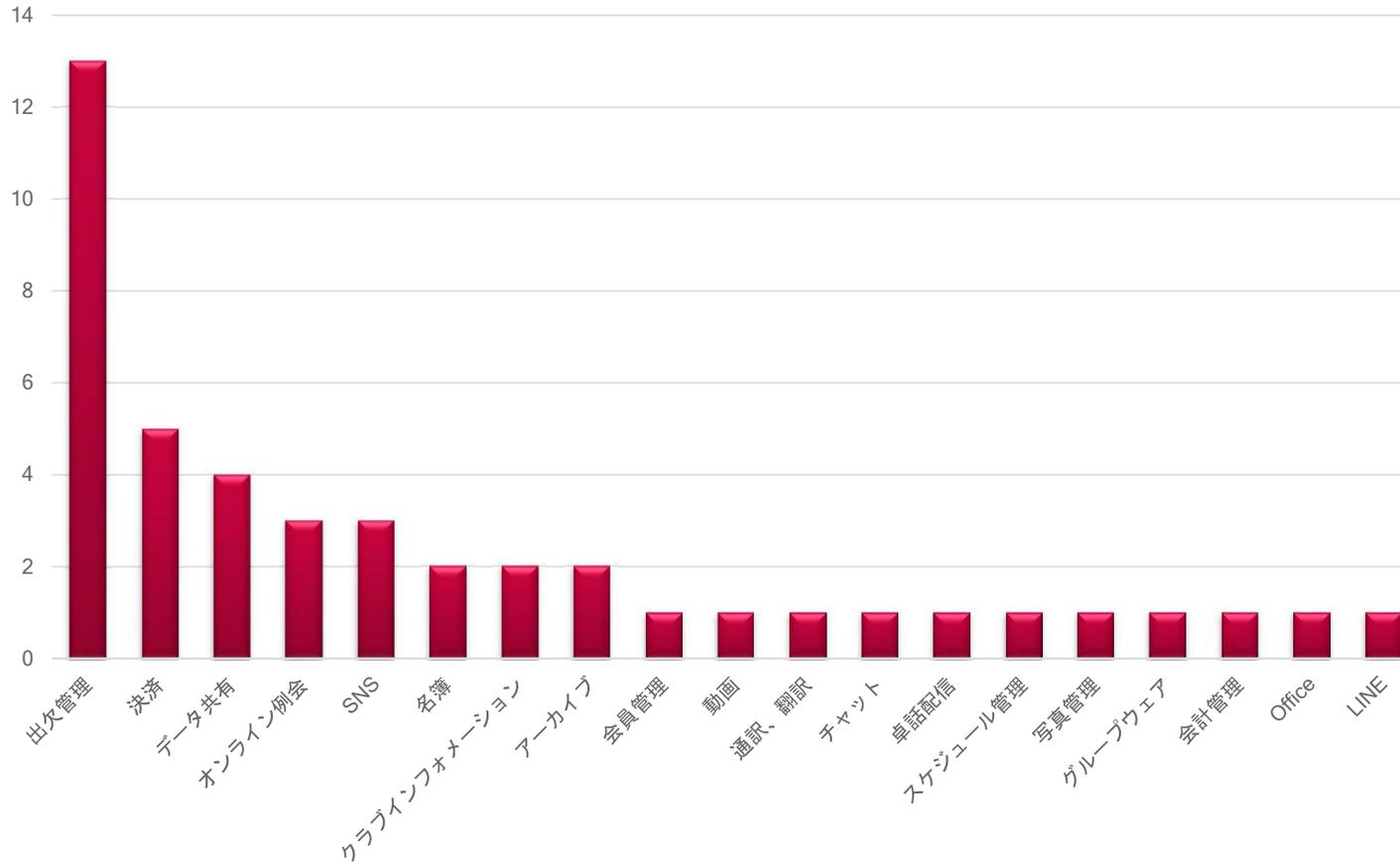
一番多かったのは、クラブの現状やクラブの入会案内などのクラブインフォメーション充実が高かったようです。

次に多かったのは、会員専用ページの構築です。

ホームページに付ける機能として、例会や理事会、委員会などの出欠管理機能があげられています。

次のQ8のクラブ運営においてITを活用したいと思うことと合わせて分析すると、IT機能ニーズが見えてきます。

Q8:クラブ運営でITを活用したい内容
45件の回答



クラブ運営において活用したいIT内容を、記述式にて回答してもらったものを、要望・機能別に再分類した結果です。

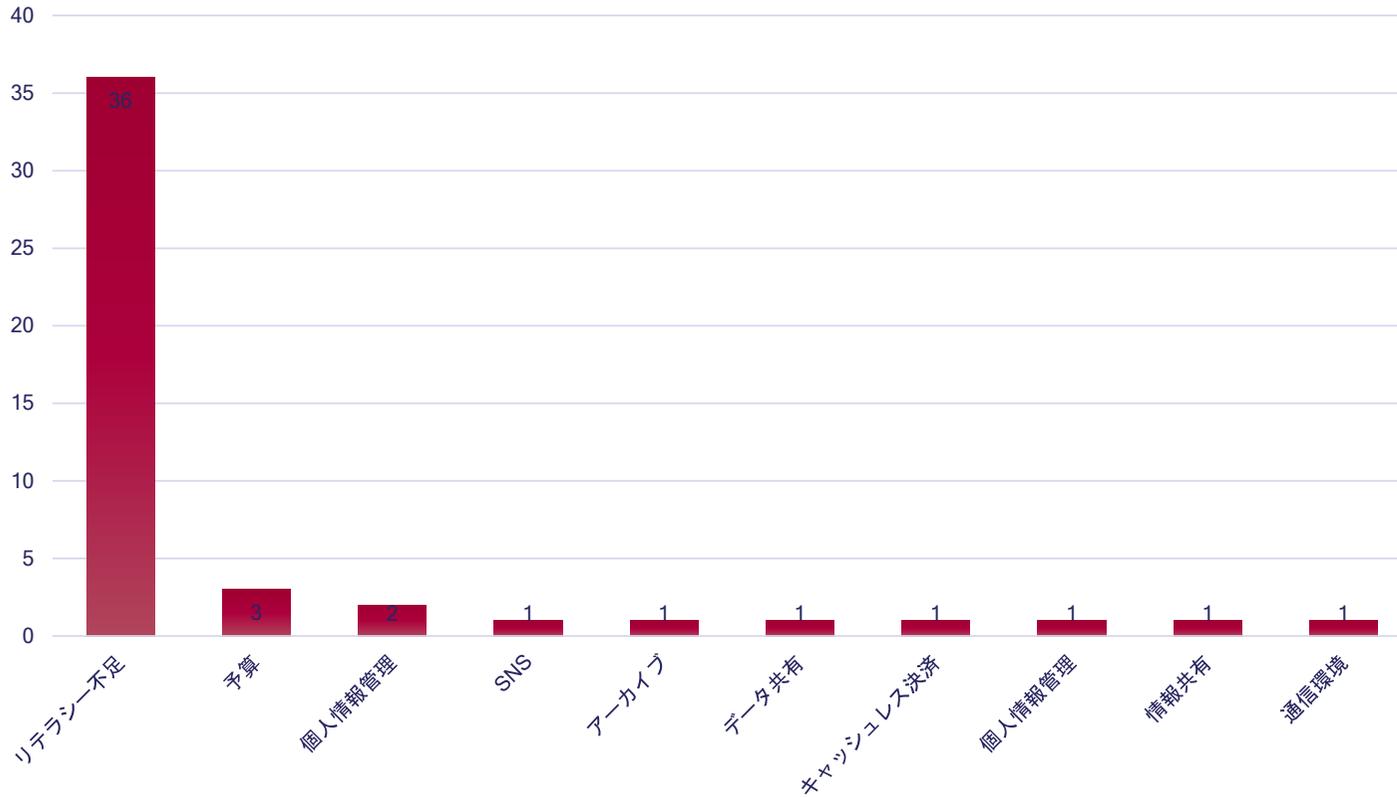
クラブ運営において活用したいIT内容で一番多かったのは、出欠管理機能です。約3割の方が必要と感じているようです。

Q7のホームページでやりたい機能としても高い要望があったので、各クラブや事務局でのクラブ運営において、出欠管理が煩雑で、手間がかかっているのかもしれない。

次にニーズがあるのが、オンライン決済やカード決済が求められています。

また、会員や事務局などとのデータ共有や、データストレージなどのファイル保管などの要望もあるようです。

Q9：クラブ運営時のIT利用において困った事
48件の回答

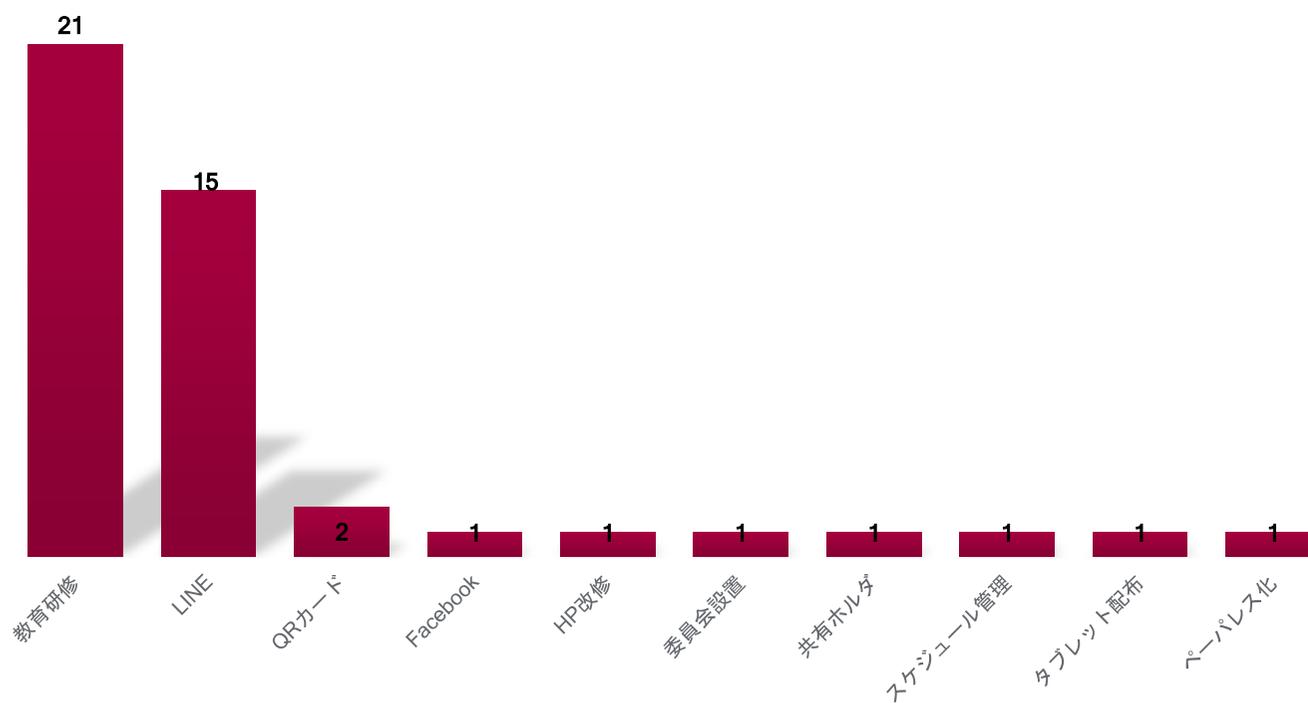


クラブ運営時のIT利用で困ったことを、記述式にて回答してもらったものを、内容別に再分類した結果です。

圧倒的に多かった回答は、クラブ会員のITリテラシーの不足や、ばらつきなどのITリテラシーの問題です。

オンライン例会の際に、年配の方がZoomなどにアクセスできない事や、一部の会員しかITが使えないなどの問題が多数記述されていました。

Q10：ITツールを会員に使っていただくためにしたこと
45件の回答

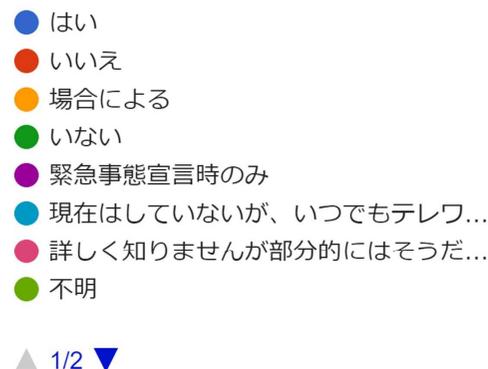
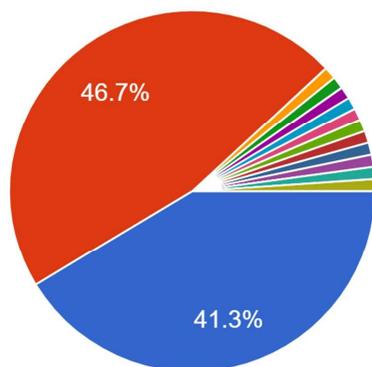


ITツール利用を会員に利用してもらうためにしたことを、記述式にて回答してもらったものを、内容別に再分類した結果です。

45件の回答のうち47%が教育研修をあげています。LINEの導入も、IT利用促進にあげられています。

Q13：事務局員のテレワークを実施している

92 件の回答



事務局のテレワーク実施状況は、

41.3%が実施、46.7%が実施していません。

Q14：事務局員の業務効率化について工夫されていることなどあれば記載ください。

- 出席事前登録、会報送付、案内書送付のラック配布停止、Eメール不使用など。
- 週報作成に関する情報共有のため、グーグルドライブ、Drop Boxを利用している。
- クラブ契約のWi-Fiを貸与している
- 事務局がテレワークの際にクラブのノートPCを利用している
- パソコン指導、スマホ指導
- メール・LINE等の活用
- テレワークのため、事務所PCと個人PCを繋げ、遠隔操作で自宅で仕事ができるようにしている
- クラブ管理用のアプリケーションの導入
- 会長、幹事、事務局員間にてグループラインにより常に情報・連絡を共有している。
- 事務局員の自宅を仮事務所として使用しているおかげで、効率的になった。
- 会員からの諸連絡をメールに移行。各種保管情報・資料のデジタル化。
- 週報を月報にした。
- 今後ZOOM打合せを活用する
- リモートワークの時はLINEを活用している
- 当クラブで独自開発したシステムについて、次のURLよりシステム説明動画がご覧になれます。ご参考までに、
https://m.youtube.com/watch?v=Ng_ZJpsVPvE&feature=youtu.be
- 情報は紙をさげ、メールで発信。全員配信以外は発信者が直接配信
- 外部の税理士お願い、事務局作業簡素化
- メールを事務局の自宅にも転送している
- 理事役員と事務局が共有で利用できるクラウドストレージサービスを利用している
- クラブ契約スマホを事務局員が利用、事務局固定電話の転送
- 業務依頼はメール以外のツールでは受け付けない
- テレワークの為に、クラブ契約スマホを事務局員が利用している
- 仕事の一部をアウトソーシングする検討。

例会の出欠管理がしたいけどメールの集計では手間がかかるな

例会をWeb配信したいけど、何かからすればいいのかな？

例会や懇親会の写真やデータを会員の皆さんと共有したいけどどうすればいいのかな？

ホームページをリニューアルしたいのけど、いくらかかるの？どこに頼めばいいのかな？

一斉メール以外に、会員の皆さんにお知らせをする方法って無いのかな？

My Rotaryの登録率をアップさせたい

ペーパーレス対応できないの？

メモキャップカードをオンライン化できないのかな？

パソコンやデータの事って苦手、どこに聞けばいいの？

クラブの会費管理や経費処理などに最適なツールは？⁵



各種ツール概要一覧

	主な対処できる問題点	サービス名	費用(税込)	条件(ユーザー数など)	対応ツールサイト
1	会員情報管理・会費管理・イベント管理・カード決済など	シクミネット	初期費用198,000円、 月額利用料33,000円~	~500名	https://shikuminet.com/lp/?gclid=Cj0KCQiA8t2eBhDeARIsAAVEgalhN5lmiAgY-PpVTtaGHHNG7NmInGi8VYlgK9AoUMi-cM7LypzWtTbUaAuYCEALw_wcB
2	出欠・スケジュール・アルバム・チャット・アンケート・データ・ブログ・名簿・会計・メール配信・など管理	サークルスクエア	無料版有、有料版 1,980円/団体/月額	人数無制限	https://www.c-sqr.net/
3	トーク・掲示板・カレンダー・タスク管理・アンケート・アドレス帳・メール・データDriveなどの管理	LINE Works	無料版有、有料版800 円/月額/1人	ユーザー数無制限 ストレージ100TB	https://line.worksmobile.com/jp
4	チャット・データ管理・Web会議・スケジュール・アンケート・管理など	GoogleWorkspace	Business Starter ¥680/月額/1人	100名会議、1人あたり30 GB ストレージ	https://workspace.google.com/intl/ja/
5	チャット・データ管理・Web会議・タスク・スケジュール管理、officeツールなど	Microsoft 365 Business Basic	¥715/月額/1人	1人あたり 1Tbストレージ、office利用可、Teams300人会議、	https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365/business/compare-all-microsoft-365-business-products?&activetab=tab:primaryr2
6	芝RCオリジナルシステム 出欠・チャット・名簿など管理システム	芝RCオリジナル ロータリークラブ専用システム「WakeUp芝」	¥550/月額/1人、 管理費:2.2万円/月額、 初期設定費用:2.2万円	人数無制限 ※管理費には以下の項目が含まれています(サーバ利用費、保守サポート費、運用サポート費)	https://m.youtube.com/watch?v=oswwa6Do-fk&feature=youtu.be

ホームページ支援・ロゴの適正利用について

公共イメージ委員会
・クラブ広報支援委員長

新田 哲也
東京中央ロータリークラブ



概要

- 国際ロータリー2750地区ホームページについて
 - 各クラブのイベント周知の活用
 - 地区ホームページコンテンツへのリンク
- 各クラブのホームページ改善・製作を支援
 - 課題例と対策例
 - サンプルHPの紹介
- 各種ロゴの適正利用について
 - 適正ロゴの紹介
 - NG ロゴの紹介
 - ブレイクアウトルームによるグループワーク

国際ロータリー2750地区 ホームページについて

■ 各クラブのイベント周知の活用

一般の集客に活用

Event ロータリーイベント情報 [一覧](#)

一般の方もご参加いただけます

【参加者募集】愛宕デザインプロジェクト～イノベーション創出～
2023.08.08

我々東京愛宕ロータリー主催・協力港区で6日間のワークショップを行います！講師に knotsassociates (株) の渡辺様・林様を招き、実現 ...

ロータリーのマークを探せ！「ロータリーGO」開催
2023.03.02

国際ロータリー第2750地区では、ロータリークラブの活動を皆さんに知って頂くためのイベント「ロータリーGO」を実施します。「ロータリーGOマ ...

東京愛宕ロータリークラブ 障がい者アート展「アート・オブ・ラファダイヤモンド」を開催
2022.11.18

東京愛宕ロータリークラブでは、「アート・オブ・ラファダイヤモンド」という障がい者アート展を毎年開催しております。当展覧会は障がいのあるアーティ ...

ロータリアンへの周知

District 地区からのお知らせ [一覧](#)

ロータリー最大のイベント、シンガポール国際大会に参加しましょう！
2023.08.24

米山奨学生研修旅行（第3回米山学友による世界大会）ご報告
2023.08.21

2023年8月5-6日、「第3回米山学友による世界大会」が4年ぶりに「再会in関東」として、筑波研究学園都市にて開催されました。世界38か国 ...

2023年9月12日（火）にオンラインで公共イメージセミナーを開催いたします。
2023.08.21

国際ロータリー第2750地区 2023-24年度
地区役員各位ロータリークラブ会長・幹事各位クラブ公共イメージ委 ...



国際ロータリー2750地区 ホームページについて

■ 各クラブのイベント周知の活用

一般の集客に活用

Event ロータリーイベント情報 [一覧](#)

一般の方も参加いただけます

【参加者募集】愛宕デザインプロジェクト～イノベーション創出～
2023.08.08

我々東京愛宕ロータリー主催・協力港区で6日間のワークショップを行います！講師に knotsassociates (株) の渡辺様・林様を招き、実践 ...

ロータリーのマークを探せ！「ロータリーGO」開催
2023.03.02

国際ロータリー第2750地区では、ロータリークラブの活動を皆さんに知って頂くためのイベント「ロータリーGO」を実施します。「ロータリーGO」...

東京愛宕ロータリークラブ 障がい者アート展「アート・オブ・ラファダイヤモンド」を開催
2022.11.18

東京愛宕ロータリークラブでは、「アート・オブ・ラファダイヤモンド」という障がい者アート展を毎年開催しております。当展覧会は障がいのあるアーティ ...

ロータリアンへの周知

District 地区からのお知らせ [一覧](#)

ロータリー最大のイベント、シンガポール国際大会に参加しましょう！
2023.08.24

米山奨学生研修旅行（第3回米山学友による世界大会）ご報告
2023.08.21

2023年8月5-6日、「第3回米山学友による世界大会」が4年ぶりに「再会in関東」として、筑波研究学園都市にて開催されました。世界38か国 ...

2023年9月12日（火）にオンラインで公共イメージセミナーを開催いたします。
2023.08.21

国際ロータリー第2750地区 2023-24年度
地区役員各位ロータリークラブ会長・幹事各位クラブ公共イメージ委 ...

HP掲載の申込書

国際ロータリー2750地区ホームページへの掲載申込書

以下のイベント開催につきまして、2750地区ホームページへの掲載を申請いたします。

【掲載対象】 (下記から選択いただき、非該当の行を削除してください)
 ロータリーイベント情報
 地区からのお知らせ

【申請団体情報】 (公共イメージ委員会との連絡手段に活用します)
 団体名 :
 申込み担当者名 :
 メールアドレス :

【掲載内容】
 ファイル名は「イベント名 + 主催団体名 (委員会 or クラブ名) .docx」で作成ください。

1. 題名 (30文字以下)
2. 説明文 (400文字以下)
3. 閲覧者からの問い合わせ先
4. (必須ではありません) 写真
5. (必須ではありません) 添付資料ファイル名

【参考情報】
 ・ 申込みファイルを受領してから掲載までの期間は3営業日程度要します。
 ・ HPに掲載するとロータリアン以外の方でも見られますので、個人情報や非公開情報は記載されないようお願い致します。
 ・ 掲載文章やチラシの作成はあくまで申請者が行い、公共イメージ委員会ではお送りいただいた情報の掲載のみを行います。資料の体裁を整えたり、加筆修正はいたしませんので、掲載用の最終版をお送りいただければと存じます。

以上

国際ロータリー2750地区 ホームページについて

■ 奉仕活動

Rotary District 2750 | 奉仕プログラム委員会

ホーム 奉仕プログラム委員会 職業奉仕委員会 地域社会奉仕委員会 国際奉仕委員会

3月 19, 2023 99.新着情報

PBG50周年イベント詳細

【1. ホスピタリティーデスク】 場所: ハイアット・リージェンシー・グアム
ビー階。宴会場そばの一室にあります。日時: 3月20日 16:00-19:00 3月21日 14:00-16:00 ホスピタリティー [...]

6月 8, 2022 03.地域社会奉仕委員会

千代田G

1活動報告_東京芝RC(乳児院へのクリスマスプレゼント).pdf (337KB) 2活動報告_東京新橋RC(港区小・中学生の環境に関する自主研究作品の展示).pdf (401KB) 3活動報告_東京赤坂RC(COVID-19 [...])

お問い合わせ

ホーム
奉仕プログラム委員会
職業奉仕委員会
地域社会奉仕委員会

地区ホームページへのリンクを活用

■ ロータリーの基礎情報や歴史情報

ロータリークラブに入るメリットは？

1

世界は今日、紛争や病気、水・医療・教育・雇用機会の欠如などの根深い問題に直面しています。
ロータリー会員は、地域社会が抱える問題への解決策を考え、地元のリーダーや専門家とともに最後まで責任をもって行動することが出来ます。



2

ロータリーは、あらゆる年齢、経験、文化、職業をもつリーダーを結びつけ、地域密着の活動を行うことが出来ます。



3

クラブ例会、地元や海外でのボランティア活動、交流活動などを通じて、



7つの重点分野

ロータリーは以下の分野に重点を置いて活動しています。



平和の推進

今日、紛争、暴力、弾劾、人権侵害によって家を追われた人の数は7000万人。
その半数が子どもです。
このような状況を、私たちは絶対に受け入れません。
ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決のスキルを備えた人材の育成を通じて平和な世界づくりを促進しています。

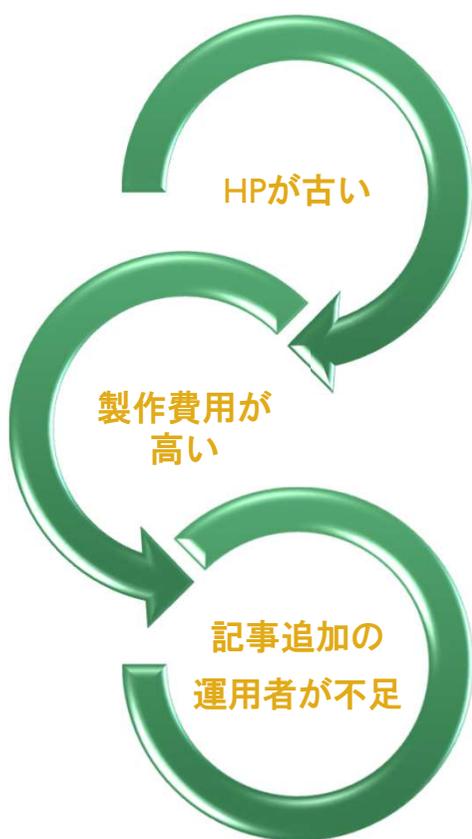
[詳しくはこちら](#)



疾病との闘い

世界で数百万人が病気によって苦しみ、貧困を強いられています。

各クラブのホームページ制作支援 課題例（お困りごと例）



各クラブホームページの課題



地区ホームページとの連動

各クラブのホームページ制作や運用の支援例

要望例	対策例
ロータリーの歴史や基礎情報のページがない	地区HPのコンテンツ活用
ホームページを改善したい	ページ構成のサンプル紹介、見積額の妥当感
新製作規でしたい	構成の設計支援、製作者紹介
奉仕活動をアピールしたい	地区HPや委員会ページに掲載
検索で上位にあげていきたい	地区の掲載記事から各クラブのHPへリンク
会員専用ページを製作したい	コンテンツ仕様例の参照
内容改訂の運用人員が不足している	外部委託先を活用

トップページ例

東京中央ロータリークラブのHPを参考として

①トップページヘッダー
サイトの顔となる重要な部分

②コンテンツ（例会予定）

③コンテンツ（最近の活動）

全体を“ホームページ”
と称します

⑥リンク

⑦フッター
サイト元の基本情報や
サイトマップ

通常は発信したい情報をページごとにわけて制作します。
発信したい情報や内容によりページ数や構成が決まります。

会員専用ページのコツ

- メリット
 - 個人情報や著作権の保護
 - 会員であることの特権
- 課題
 - 要件/仕様を指定する必要がある
 - 制作費がかかる
 - ID/PSW等の運用の周知・工数
 - コンテンツ追加の工数
- 一般的な要件/仕様
 - 週報、理事会議事録、記念事業等
 - 会員情報
 - 活動のデータ共有
(細則・内部資料・写真等)

運用支援

- 地区ホームページ運用例（外注の活用）
 - 基本姿勢： 「特定のロータリアンだけが修正作業を請け負う」 ことがないような仕組みを作る
 - 外注への依頼事項と連絡方法
 - 基本構成はWordPress 文章を記入： イベント追加や行事変更等の追加作業は外注へ委託
 - デザイン等は CSS 機能で修正
 - 要件定義は委員会で実施、変更作業は外注へ委託（Biz hourを避ける）
 - コンテンツ授受は共有ドライブ（Google Drive）を活用している
 - コミュニケーションはグループウェア（Google Chat）を活用している

ロゴの適正利用

ロゴのクイックガイド

2020年12月

強固なブランドを築くには、一貫したボイスとビジュアルアイデンティティが欠かせません。このガイドのデザイン要素を用いることで、統一感のあるブランドを提示し、ロータリーとローターアクトに対する人びとの認識と理解を高めることができます。詳細は、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) をご覧ください。

クラブ、地区、ゾーンでロータリーのロゴを使用する場合、ロータリー公式ロゴにクラブ名または地区番号、ゾーン番号を必ず入れる必要があります。複数の地区やゾーンの番号を入れることもできます。クラブ、地区、ゾーンがロータリー公式ロゴを単体で使用することは認められていません。また、公式ロゴの上または下に、クラブ名、地区番号、ゾーン番号以外の言葉を入れることはできません。

クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴでは、公式ロゴもしくはその簡易バージョンのどちらを使っても構いません。ロゴが1.25センチ未満になる場合、または刺繍される場合は、簡易ロゴを使用することが推奨されています。

クラブ用、地区用、ゾーン用のロゴは、ブランドリソースセンター (rotary.org/brandcenter) にあるテンプレートをを使って作成できます。

白抜き



クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴ

公式ロゴ

簡易公式ロゴ



例



ローターアクト公式ロゴ

ローターアクト簡易公式ロゴ



例



レイアウトの例



クラブのバンフレット



ちらし



ウェブサイト



フェイスブック*

*例外：ソーシャルメディアのプロフィール写真には限りなく、そのほかの4:5の比率を使用することが可能。

周囲のスペース



余白スペースとは、空白とする必要のある、クラブ・地区・ゾーン用ロゴの周りのスペースを指します。「Rotary」または「Rotaract」の「R」（大文字）と同じ高さのスペースである必要があります。

ロゴの適正利用



ロゴのクイックガイド

クラブ、地区、ゾーンと、協力団体、スポンサー、プログラム、イベントとの関係を示す場合には、組み合わせロゴを使用します。その場合、クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りロゴと組み合わせることのできるロゴは一つのみとなります。

組み合わせロゴをクラブ、地区、ゾーンのロゴとして使うべきではありません。

独自の組み合わせロゴは、ブランドリソースセンター(rotary.org/brandcenter)にあるテンプレートを使って作成できます。

リソース

ブランドリソースセンター:
rotary.org/brandcenter

ラーニングセンター:
rotary.org/learn

免許取得業者:
my.rotary.org/licensed-vendors

お問い合わせセンター:
rotarysupportcenter@rotary.org

チェックリスト

以下の資料には必ずクラブ名または地区番号、ゾーン番号入りのロゴをお使いください:

- クラブのウェブサイト
- クラブのソーシャルメディアサイト
- パナーおよびイベント用標識
- 標識 (例会場以外の場所を含む)
- ちらし、パンフレット
- 衣類その他のアイテム(免許取得業者より購入、または免許取得業者が制作)
- 名札/ネームバッジ
- 交換用パナー/旗

組み合わせロゴ

組み合わせロゴの例



文字との組み合わせロゴの例



図書寄贈プロジェクト



リーダーシップ育成セミナー

組み合わせロゴの仕様



プロジェクトまたはイベントの名称

プロジェクト、イベント、ウェブサイト URL の名称に「ロータリー/Rotary」または「ロータリアン/Rotarian(s)」という言葉を含めたい場合、クラブ名または地区番号も含めなければなりません。例えば、クラブのイベントは、「ロータリー-ピンゴ大会」ではなく、「○○○ロータリークラブピンゴ大会」と名づける必要があります。「ロータリー/Rotary」という言葉がイベント名に入らない場合(「ピンゴを楽しもう!」など)はクラブ名・地区番号を名称に含める必要はありません。この指針はロータリー章典に記載されています。クラブ名を使用する場合、クラブがイベントやプロジェクトを完全に管理していなければなりません。第三者にロータリーの名称の使用許可を与えることはできません。例えば、ある団体がクラブと協力してサマーキャンプを実施する場合、それが「ロータリーキャンプ」と名づけることはできません。



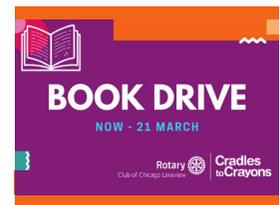
クラブ名入りロゴの実用例



複数クラブを含む標識



ローターアクトクラブのイベント



ロータリークラブのイベント

誇りのシンボル

「誇りのシンボル」と呼ばれるこの歯車は、第二のロゴと見なされるべきものです。使用する際は、クラブ名、地区番号、ゾーン番号入りの公式ロゴを近接位置に表示し、クラブまたは地区・ゾーンが明確に認識されるようにすべきです。誇りのシンボルに簡易バージョンはありません。歯車の中には常に、「Rotary International」という文字を表示しなければなりません。



誇りのシンボルはロータリーゴールドで表示すべきですが、一色で印刷する場合はアズールまたはブラックを使用できます。ここに表示された色以外を使うことはできません。ロータリーのカラーパレットに関する情報は、ブランドリソースセンターをご覧ください。

ロゴの適正利用

■ NGロゴの紹介



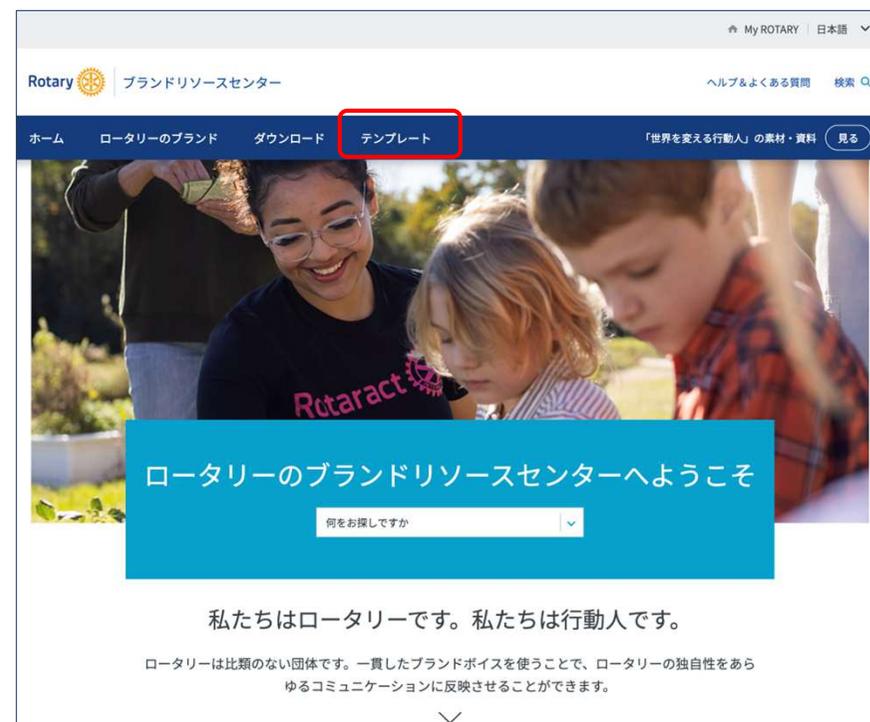
ロゴ製作のテンプレート / ブランドリソースセンター

① Google検索で「マイロータリー」を入力

② 画面トップの「ブランドリソースセンター」をクリック



③ 画面トップの「テンプレート」をクリック



ロゴの製作例（クラブ名との組み合わせ）

ホーム ロータリーのブランド ダウンロード テンプレート 「世界を変える行動人」の素材・資料 [見る](#)

ロータリーのロゴのテンプレート ⓘ

ロゴ内の配置

ロゴ

カラー

アライメント

テキスト(下)*
*入力必須

ファイルをダウンロード >



The image shows a web-based interface for creating a Rotary logo. On the left, there is a configuration panel with several dropdown menus and a text input field. The 'テキスト(下)*' field is highlighted with a red border and contains the text '東京中央ロータリークラブ'. Below this field, it says '*入力必須'. The main area on the right is a large white rectangle with a grey border, showing the final logo design. The logo consists of the word 'Rotary' in a blue sans-serif font, followed by the Rotary International gear logo in orange. Below the logo, the text '東京中央ロータリークラブ' is written in a blue sans-serif font.



世界に希望を生み出そう

END OF PAGES